



NTT-AT
クリエイティブ

異物付着抑えた手袋

超精密部品加工用に開発

光通信部品製造のNTT-ATクリエイティブ(松茂町)は、超精密部品の加工作業に適したポリエチレン手袋「C・Cグローブ」を写真を商品化した。半導体関連用品を洗浄するクリーンルーム(無塵作業室)で製

造することで、ほこりや金属といった微細異物の付着を防いでいる。

NTT-ATクリエイティブは半導体の製造・検査過程で作業員が使用する手袋から微細異物が混入し、歩留まりを下げていることに着目。半導体製造器具の洗浄事業に使用しているクリーンルーム内でポリフィルムの加工から包装までを一貫して行い、高洗浄度の手袋を完成させた。

県立工業技術センターの分析結果によると、手袋1平方センチ当たり付着する金属イオン量はアルミニウムで50ppb(1ppbは1兆分の1ppb)以下、銅で32ppb以下など。取り扱う製品に合わせて洗浄度を調整したり、除去した異物の種類によって処理方法を変えたりすることもできる。

価格は1枚300円。一般的な作業用手袋と比べて高額だが、既に大手

半導体メーカーの研究機関から引き合いがあった。問い合わせはNTT-AT 5111。(湯浅翔子)